

光政寺だより

樹 榮

第181号

編集・発行
〒720-0041
福山市寺町2-15
日蓮宗樹榮山
光政寺

TEL084-922-6207
メールアドレス
koshoji@way.ocn.ne.jp

お墓そうじの会

12月12日(日)
清掃 午前8時～
読経 午前8時30分～
(約10分)



第七四〇遠忌 お会式

僧侶二名だけによる無参拝法要とします

無参拝法要

例年勤労感謝の日に実施している「お会式法要(日蓮聖人のご法事)」は、今年も檀信徒の方々には案内せず、住職と副住職の二名だけの法要と

させていただきます。

東京都大田区池上本門寺での「お会式」が全国的に有名です。例年のような万灯行列は中止され、法要も4割に縮小され僧侶20人で行なわれま



万灯 (まんどう) は、塔を模したもので、蓮の花が飾られています。塔のまはりに桜の花が飾られています。塔のまはりに桜の花が飾られています。

光政寺の戦後復興

妙永寺本堂譲渡・再建(昭和35年)

昭和34年11月、加茂町栗根妙永寺本堂が鉄筋コンクリート造に建て代わることになり、当山は、既存の木造本堂を無償譲渡されることになった。

妙永寺様の新本堂着工のため、解体・撤去・運搬の期限が切られ、大至急態勢を整える必要に迫られた。先代住職は早速、大工棟梁から左表のような見積りを取り、総代会および建設委員会を開いた。

「寄付が寄るまで材料を寝かせておこう」「古材だけに寝かせておくと使い物にならなくなる」

解体・運搬	255,000円
左官工事	245,650円
材料費	256,450円
大工手間	95,000円
総合計	852,100円



など、侃々諤々の協議の末、昭和35年4月檀信徒の皆様へ「本堂再建寄付願」を発送し、住職は総代会・委員と一世帯ずつ訪問し寄付を依頼した。

当初は、百万円を目標として勧募を行うも、荒建て程度の見積りであり、棟上げ後、百五十万円に変更するなど混乱の様子がうかがえる。

最終的には、目標を62万円上回る2百12万円余の寄進を受け、譲渡された古材とはいえ立派に再建することができた。

昭和34年11月譲渡打診

11月総代会

昭和35年1月建設委員会

4月地鎮祭

5月上棟式

12月落成式

大型テレビ導入

秋のお彼岸に2台の大型モニターを購入しました。法要後、読経した法華経や日蓮聖人の御遺文などを、画像を通して分かりやすくお伝えしたいと思い導入したものです。内容づくりが大きな課題です。ネットや絵本を素材に一層わかりやすいものにバージョンアップする必要があります。どうぞご声援下さい。

令和四年度年回のご案内

300 遠忌：享保 8 年	17 回忌：平成 18 年
200 遠忌：文政 6 年	13 回忌：平成 22 年
100 遠忌：大正 12 年	7 回忌：平成 28 年
50 回忌：昭和 48 年	3 回忌：令和 2 年
33 回忌：平成 2 年	1 周忌：令和 3 年
25 回忌：平成 10 年	

右のように令和四年度の年回忌のご案内をさせていただきます。一周忌から五十遠忌までの年回忌にあたっておられますお宅様には、文書を同封しております。なお、百遠忌以上の御霊につきましては、本堂の「年回忌出」をご覧ください。

謹呈

日蓮聖人御遺文集

日蓮聖人降誕八百年慶讃
心にのこる

宗祖降誕八百年に当り、広島県宗務所と教化センターは、①広島管区大会の記念品として配布する、②各寺院での信行テキストとして施本することなどを目的に、広島県内76寺院住職に御遺文をひとつずつ割り振りその【大意】と【解説】の

一冊ずつ贈呈いたしますので、ご高覧いただき日蓮聖人の御心にお近づき下さい。

執筆を依頼しました。平成二十九年二月から令和三年六月の間、編集委員が額を